



子宮頸

weeklyシスプラチン+ペムブロリズマブ+放射線治療

催吐リスク: 4

適応疾患: 子宮頸がん(未治療の局所進行)

投与スケジュール: 3週1コース(2コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1
シスプラチン	40 mg/m ²	d1、8、15

weeklyシスプラチン+放射線治療

催吐リスク: 4

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発、術後補助)

投与スケジュール: 1週1コース (6コースまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	40 mg/m ²	d1

イリノテカン(4週1コース)

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース (6コース)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	100 mg/m ²	d1、8、15

セミプリマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 再発子宮頸がん

投与スケジュール: 6週1コース(16コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
リブタヨ	350 mg/body	d1、22

パクリタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
パクリタキセル	175 mg/m ²	d1

パクリタキセル+カルボプラチン+ペバシズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバステン	15 mg/kg	d1
カルボプラチン	5 AUC	d1
パクリタキセル	175 mg/m ²	d1

ペバシズマブ(ペバシズマブ併用レジメン使用後)

催吐リスク: 1

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスチン	15 mg/kg	d1

ペムブロリズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 子宮頸癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1

ペムブロリズマブ《ペムブロリズマブ(3週1コース)レジメン使用後》

催吐リスク: 1

適応疾患: 子宮頸がん(未治療の局所進行)

投与スケジュール: 6週1コース(15コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	400 mg	d1

ペムブロリズマブ《放射線療法併用後》

催吐リスク: 1

適応疾患: 子宮頸がん(未治療の局所進行)

投与スケジュール: 3週1コース(3コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1

ペムブロリズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸癌

投与スケジュール: 3週1コース(6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	175 mg/m2	d1

ペムブロリズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン+ペバシズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸癌

投与スケジュール: 3週1コース(6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスチン	15 mg/kg	d1
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	175 mg/m2	d1

適応疾患: 子宮頸癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスチン	15 mg/kg	d1
キイトルーダ	200 mg	d1

推奨投与量の単位

mg/m²:【体表面積】あたりの量 mg/kg:【体重】あたりの量
 AUC:カルバートの式により算出 ⇒ 投与量(mg/body)=AUC目標値 × (GFR+25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺がん
 SCLC: 小細胞肺がん
 PD: 病勢進行